

Jamison Technical Version

電動式防熱扉に最適な自動開閉装置

ジャミック・アイ



COLD STORAGE DOORS BY
JAMISON



JAMSON
ジャミソン
アイ

®

Technical Version
NEW SYSTEM MACHINE
JAMIC-EYE®

自動開閉装置(ジャミック・アイ)

ジャミック・アイは冷凍・冷藏倉庫の防熱扉の開閉に、まったく手間いらずの自動開閉装置です。

従来の装置に改良を加えたニュータイプのジャミック・アイは、倉庫内の作業車と扉の出入口の天井に設けられた投・受光、各々のセンサーの作動により、スライディングドアの開閉をより容易にしました。※本器は投光器1個、受光器2個、増幅器(アンプ)1個が1セットです。

1.投光器



※投光器は赤外線を放射する装置で、フォークリフト等の作業車の上方に、上向きに取り付けられ、電源スイッチを入れることによってパルス状に赤外線を放射します。

1-1 接続

投光器には、黒・白・赤の3芯のケーブルがついています。

黒……アース線(一線) 白……+24V線 赤……+48V線です。

フォークリフトの電池電圧に応じて黒と白、または黒と赤線を使用します。白線または赤線が電池の+端子に行く途中に、押釦スイッチを取り付け、スイッチを押せば投光器が作動するようにします。

1-2 取り付け

フォークリフトの運転台の屋根などに上向きに取り付けます。運転者の不注意で扉出入口の上敷居などに当たり、破損し易いので取り付け位置には十分な注意が必要です。

3.増幅器<アンプ>

※増幅器(アンプ)は受光器からの信号を増幅して、リレーを作動させ、その接点により、扉を開閉する制御器の働きをします。

3-1 接続

信号入力の同軸コネクターについては、受光器と同様の注意が必要です。

●電源ケーブルは
次の5芯です。
緑色……アース
黄色……AC 200
白色……AC 200
赤色
電源
(リレー接点)
(接点容量AC250V・3A)

3-2 取り付けと調整

取り付け場所はどこでもかまいませんが、冷凍室につける場合は保温箱の中に入れて-10°C以上に保ってください。ボリューム調整器は検知範囲の調整に用いるもので、右回しはボリュームが大きくなり検地範囲が広くなります。ただし、あまりボリュームが高過ぎると雑音のため誤作動を生じるおそれがありますので適切な位置に設置してください。



ボリューム調整器
入力接栓

2.受光器

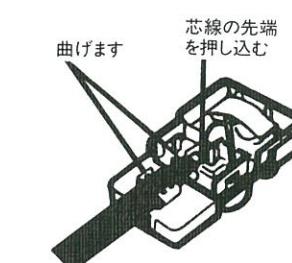


※受光器は天井に下向きに取り付けられます。投光器からの赤外線を受けますと、これを電気信号に変換して、ケーブルを通じて増幅器(アンプ)に出力します。

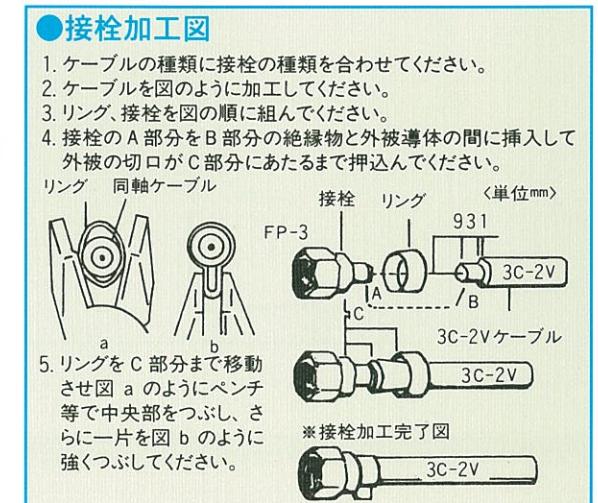
2-1 結線

受光器には同軸コネクターがついています。同軸ケーブルは3C-2Vを使用し、コネクターのフタ部分を開けて同軸ケーブルをしっかりと固定してください(図1)。また、冷蔵庫内に取り付ける場合には結露による誤作動防止のため、(図2)のようなコネクターを併用する必要がありますのでご注意ください。

図1



同軸ケーブルをしっかり固定する。

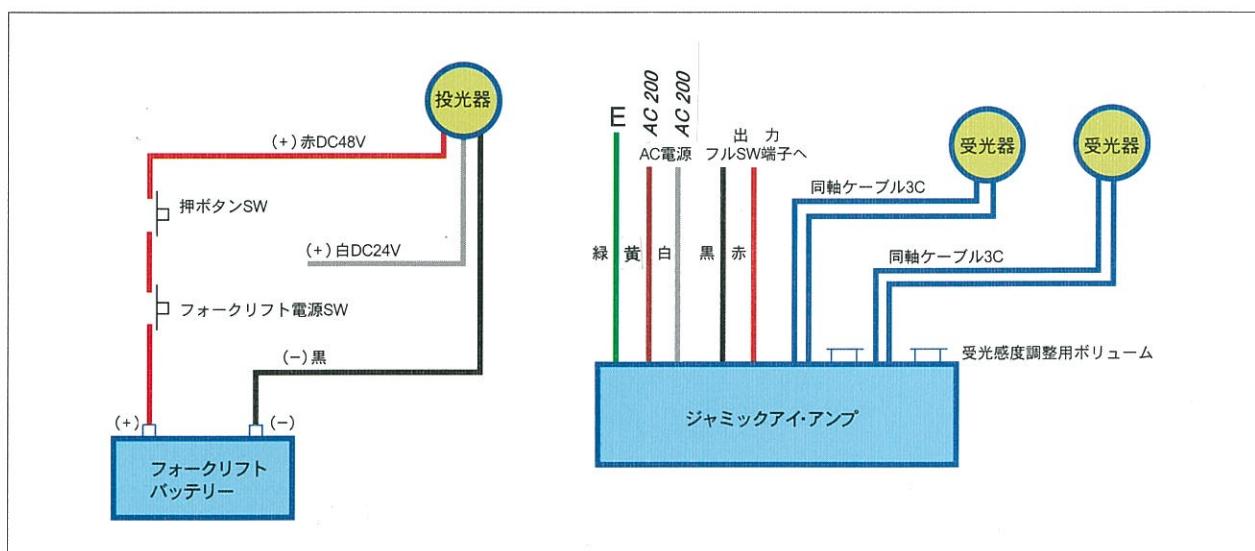


2-2 取り付け

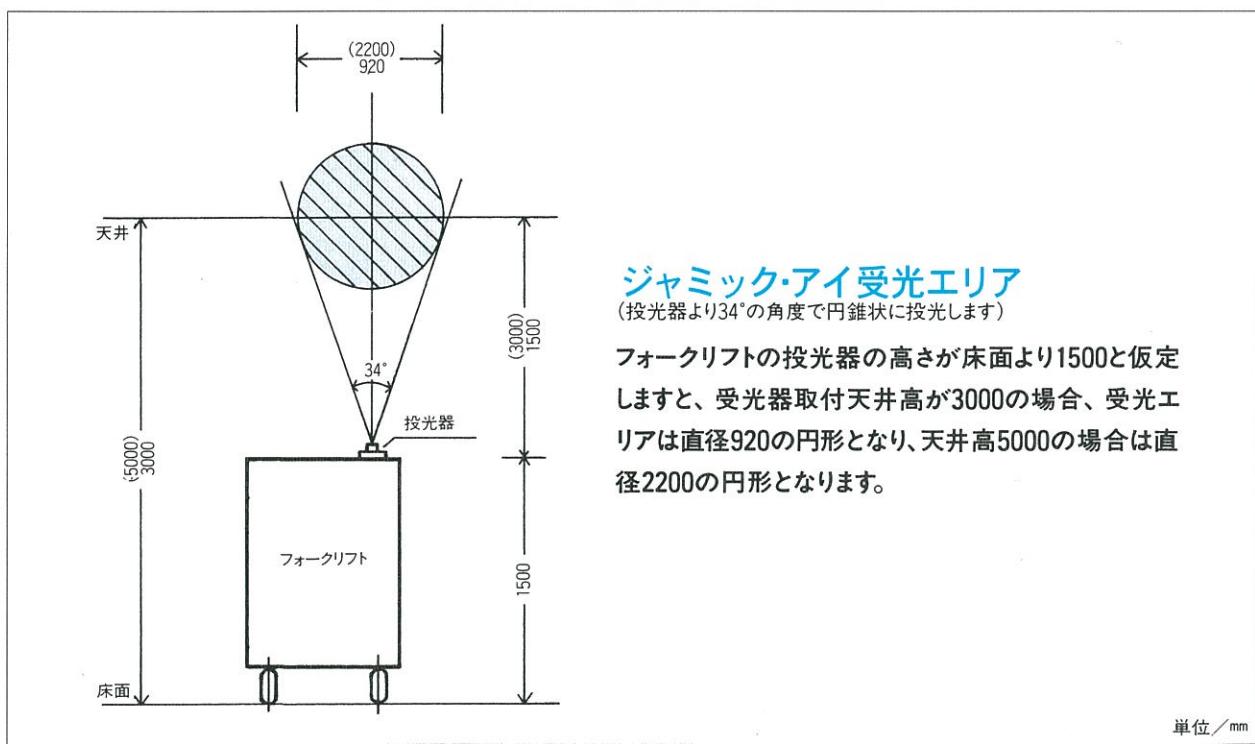
天井などに下向きに取り付けます。天井が床上6m以上の場合は天井から腕木をさげて、その末端に取り付けてください。投光器との距離が4m以上の場合、作動が不確実になるおそれがありますのでご注意ください。

取り扱い上のご注意事項

ジャミック・アイ配線図



ジャミック・アイ受光エリア図解



製造・販売



日本ジャミソン株式会社

取扱店